

相高新聞

相生市山手1-722-10
TEL(0791)23-0800



HPのQRコード

二学期始業式

9月1日(木)、2学期始業式を行いました。



栗林校長からは、「強い心」を育てることに、3つの話がありました。①失敗から何度でも立ち上がった挑戦する強い精神を持って欲しい。②人に優しく思いやりを持って接して欲しい。③自分が困難な局面にいる時に、人に助けを求められる人になって欲しい。

敗しても自然と周りに味方がいます。立ち上げられる環境にあるということ。周りに味方がいるので自然と人に対して優しくできます。そのためにも、挨拶も含めて、真面目に実直に何事にも一生懸命に積極的に取り組んで欲しい。自分を高めていく欲しい。どうか、2学期は、いま挙げた3つを少しだけいいので意識して過ごして欲しいと思います。

続いて新着任されたALTのりさは、県大会に出場した吹奏楽部が表彰されました。



リサ先生からのメッセージ

おはようございます。相生高等学校の皆さん、初めまして。

Good morning to Principal, Vice Principal, Fellow Staff and Students of Aioi High School.

My name is Lisa Truong, your new ALT. Please call me Lisa. I am from Australia, from a city called Perth. Perth is in the West of Australia. It is known to be the sunniest and most beautiful capital city in the world.

My hobbies are to sing anime songs, and I love pandas.

I went to the University of Western Australia and did a Masters in Translation Studies, which in Japanese is called hon'yaku. While I am here in Japan, I want to improve my Japanese while I help you learn English. Please feel free to come talk to me, and let's learn together!

どうぞよろしくお願ひします。

さわやか挨拶運動

9月16日(金)、2学期最初の「さわやか挨拶運動」を実施しました。朝7時前から生徒会の一部が集まり、相生駅周辺のゴミ拾いを実施しました。今日もたくさんゴミを回収することができました。

その後、駅北側ロータリーで、相生高校生徒会15名が、相生駅南側では1年4組が行いました。今月は、相生市全域でのさわやか挨拶運動実施月ということで、相生市の浅井教育長もご参加くださいました。ありがとうございました。

暑い日が続いていますが、相生駅の南北で、生徒会と1年4組の生徒のさわやかで元気な挨拶の音が響きわたる、「さわやか挨拶運動」でした。



北側では、浅井教育長と生徒会が元気に明るく。



朝から、しっかり、ごみ拾い!



南側も1-4がしっかり頑張りました。



吸い殻、空き缶、プランターの雑草も。

相生歴史巡検

9月25日(日)、秋晴れの快晴の中、今年も松本恵司先生を講師に迎え、矢野町の真広(まひろ)・小河(おが)を中心、相生歴史巡検を行いました。2年生8名・1年生4名の12名が参加しました。

最初に、真広の真広大神宮社を訪れました。ここは天照大御神を祀っています。



入口鳥居が昭和15(1940)年建造。灯籠の左側に戦勝祈願碑。

次に医王寺(真広薬師堂)です。9世紀、比叡山延暦寺の慈覚大師が、僧惠便・惠聡の草庵の旧跡を訪ね来て、ここに草庵を結び薬師如来を刻み、堂宇を建立したそうです。



真広薬師堂。昔は旅人の宿泊所。



鐘楼の梵鐘に残る戦争の傷跡。21のボルトが!

真広から小河に移動し、まずは小河山観音堂(小河山観音寺)です。平安時代、役小角(えんのおづの)が清水を掬んだ自然石を十一面観世音菩薩と拝み、



観音堂の前の道は、古山陽道です。

後に僧行安が一堂を創建した。これが観音堂の由来だそうです。観音堂のすぐ西に、光庵源重郎の築池記念碑があります。小河は山に囲まれた不毛の地で、小河の豪農であった光庵家が所有地に私財を投じて築造したのが源重郎池です。記念碑には、築池により農作物は良くでき五穀は豊かに稔ったので、幕府(小河村は天領であった)より、金銀一封を賜り、源重郎への褒賞としたそうです。



小河川に沿って約1kmほど遡ると、左手に宇麻志(うまし)神社があります。江戸時代までは馬子大明神といい、蘇我馬子を祀っていましたが、明治維新以後、蘇我氏が天皇を殺めたため逆臣を祀るわけにはいかず、「うまし」と呼び名が同じである宇麻志阿斯詞備比古遲神(うましあしかびひこぢのかみ)を招き祀るようになったそうです。この神社には、相生市指定有形民俗文化財に指定されている絵馬「神馬図絵馬」が有名です。



宇麻志神社拝殿。



「神馬図絵馬」享保14(1729)年奉納。

松本先生の、相生歴史よもやま話を堪能し、ふるさと相生を振り返る素晴らしい一日になりました。